

入院診療計画書 帝王切開手術をお受けになる @PATIENTNAME 様へ

患者番号 @PATIENTID

4階北病棟

@PATIENTROOM 号室

【主治医の 奥田 靖彦 です。印】
 【4階北病棟 看護師長の小泉 夫美子です。】
 【管理栄養士の _____ です】

病名	既往帝王切開 骨盤位 筋腫核出術後 など	症状 なし	年 月 日 【患者または代理人同意サイン】					
入院日（手術前日）		手術当日		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
		手術前	手術後					
説明・手続き	<input type="checkbox"/> 主治医から入院・手術・治療に関する説明 <input type="checkbox"/> 外来にて麻酔科医から麻酔・痛み止め等に関する説明	<input type="checkbox"/> 時間前に、ご家族に来院してもらいます。 	<input type="checkbox"/> 手術後、主治医からご家族に手術に関する説明があります。 			<input type="checkbox"/> 退院診察時に主治医から退院後の生活および1ヶ月健診についての説明があり、再診予約票をお渡しします <input type="checkbox"/> 個別の退院指導 退院後の授乳の方法について指導します	基本的には午前中退院です	
	<input type="checkbox"/> 助産師から入院中の流れについての説明 <input type="checkbox"/> パースプランの確認		<input type="checkbox"/> 手術室で赤ちゃんとの最初の面会をします 病室に帰室後、お母さんと赤ちゃんの状態が安定していれば病室で赤ちゃんとの面会をします。 	<input type="checkbox"/> 出生証明書をお渡しします	<input type="checkbox"/> 10時 授乳指導 <input type="checkbox"/> 13時 授乳開始	集団指導 <input type="checkbox"/> 沐浴指導（3日目） 9:30～ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 沐浴実習（4日目）時間は相談 ベビー室 <input type="checkbox"/> 調乳指導（火、金）11:00～ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 退院指導（月、木）11:00～ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 帝王切開手術についてのふりかえり（3～5日目の間）		<input type="checkbox"/> 母子手帳に産後の記録をし、お渡します。
検査	<input type="checkbox"/> 胎児心拍計装着 <input type="checkbox"/> エコー <input type="checkbox"/> 内診 <input type="checkbox"/> 血液検査（必要時）	<input type="checkbox"/> 胎児心拍計装着	<input type="checkbox"/> （血液検査）	<input type="checkbox"/> 血液検査			<input type="checkbox"/> 血液検査 <input type="checkbox"/> 血圧測定 <input type="checkbox"/> 尿検査 <input type="checkbox"/> 体重測定	
処置	<input type="checkbox"/> 手術室に持参する物と母子手帳を病棟スタッフに預けます。	<input type="checkbox"/> 胎児心拍計装着 <input type="checkbox"/> 浣腸 <input type="checkbox"/> 手術部位の除毛 <input type="checkbox"/> 手術着に着替え歩いて手術室に行きます。	<input type="checkbox"/> 必要に応じ酸素マスク着用します。 <input type="checkbox"/> 病棟スタッフが頻回にうかがい、手術後の経過を観察します。（検温） <input type="checkbox"/> 手術室よりフットパッドを装着します。	<input type="checkbox"/> 創の観察 <input type="checkbox"/> 検温（3回） <input type="checkbox"/> 歩行開始時にフットパッドをはずします。	<input type="checkbox"/> 朝の創の観察 <input type="checkbox"/> 検温（3回）		<input type="checkbox"/> 退院診察（膈からのエコー、内診、傷のテープを貼りかえ）	
注射・内服		<input type="checkbox"/> 硬膜外チューブから持続的に痛み止めが入ります。痛みがとれない場合には筋肉注射あるいは坐薬を使用します。	<input type="checkbox"/> 翌日夕方まで持続点滴をします（1日2000ccの補液、子宮収縮剤） <input type="checkbox"/> 必要に応じ鉄剤を点滴します。（食事開始後は内服になることもあります）	<input type="checkbox"/> 朝、昼、夕の1日3回子宮収縮剤を内服します。朝は少量の水で内服します。 <input type="checkbox"/> 夕食が食べられるようになったら点滴を抜きます。 <input type="checkbox"/> 必要時、血栓予防の注射を2回/日行ないます。	<input type="checkbox"/> 硬膜外チューブは薬液の量を減らしながら抜去します。（3日目～4日目）必要に応じ、鎮痛剤を内服します。			
		<input type="checkbox"/> 手術の順番が2番目以降の時には、手術の前に点滴をします。 						
安静度	<input type="checkbox"/> 病棟外に出るときには病棟スタッフに一声かけてください。 	<input type="checkbox"/> ベッド上ですごします。手術後2時間は仰向けです。その後は体の向きを変えられます。	<input type="checkbox"/> 歩き始めます。（初めての時にはスタッフが付き添います）	<input type="checkbox"/> 病院内は自由です。				
食事	<input type="checkbox"/> 0時以降は、絶食です。 <input type="checkbox"/> 飲水は麻酔科医の指示があります。	<input type="checkbox"/> 絶食です。（うがいはできます）	<input type="checkbox"/> 麻酔が覚めたらうがいはできます。飲んだり食べたりはできません。	<input type="checkbox"/> 昼から飲水ができます。夕方から五分粥がでます。	<input type="checkbox"/> 朝：全粥 <input type="checkbox"/> 昼からは産後食です	 		
排泄	<input type="checkbox"/> 手術前にトイレを済ませ、ティッシュを捨てます	<input type="checkbox"/> 手術室より膀胱カテーテルが留置されます。	<input type="checkbox"/> 午前中に膀胱カテーテルを抜いた後、歩いてトイレに行きます。	<input type="checkbox"/> 必要に応じ、浣腸あるいは下剤を内服します。				
清潔	<input type="checkbox"/> シャワーを浴びてください。	<input type="checkbox"/> スタッフが洗面を手伝います。	<input type="checkbox"/> スタッフが体を拭きます。	<input type="checkbox"/> 自分で体を拭きます。洗髪はスタッフが行ないます。	<input type="checkbox"/> 背中痛み止めが外れ、医師の許可によりシャワーに入れます。退院診察前の場合、傷の上に貼られているテープが濡れてしまわないよう保護してシャワーに入ってください。シャワーに入るときにはスタッフへ声をかけてください。			
授乳	<input type="checkbox"/> パースプランを用いて産後の授乳の希望を確認します 	<input type="checkbox"/> 授乳指導後より母子同室・授乳を開始します。 						
その他	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

特別な栄養管理の必要性 （ あり ・ なし ）

* 状態に応じ、予定が異なることも考えられます。何か質問があれば看護師にお聞き下さい。

山梨大学医学部附属病院産科病棟 055-273-6778(4階北病棟)
 〒409-3898 山梨県中央市下河東1110番地 TEL:055-273-1110(代表)